

第 180 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：令和 2 年 5 月 26 日（火） 13：30～15：04

場 所：浜田市役所北分庁舎 2 階会議室 1

出席者：石本教育長 藤本委員 宇津委員 金本委員 花田委員

事務局 河上部長 猪木迫参事（欠席） 草刈課長 龍河副参事 市原課長
鳥居室長 村木課長 濱見課長

書記：日ノ原係長 皆田主任主事

新型コロナウイルス感染防止に伴う出席者の調整のため、議題、報告資料のなかった平岡室長、佐々尾分室長、細川分室長、三浦分室長、小松分室長は、欠席。

議事

1 教育長報告

2 議題

- (1) 浜田市立小中学校管理規則の一部を改正する規則について（資料 1）
- (2) 浜田市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則について（資料 2）
- (3) ~~社会教育委員の選任について~~ ※取下げ

3 部長・課長等報告事項

4 その他

- (1) その他

1 教育長報告

石本教育長

皆さんご存知の様に、5 月 11 日から学校が再開している。11 日の週は午前中授業、18 日から通常通りの授業を行い、中学校においては、部活動も再開されたところである。元気な子どもたちの声が聞こえる日常が戻ってきて、少し安堵しているところである。

教育事務所長の学校訪問で 4 校の学校を訪問したが、校長先生のお話の中で、子どもたちが学校に登校してきて、その会話を聞いていると、「学校って楽しいね」とか、「勉強って結構おもしろいね」といった会話が聞こえてきて、大変嬉しく思ったとのことだった。それを聞いた教育事務所長、私たちも嬉しく思ったところである。今後、新型コロナウイルスの感染については第二波、第三波が来るとも言われているが、何とかこれ以上臨時休業をし

なくても済むような状態が続けばよいなとつくづく感じたところである。

それでは資料に基づき、この1か月間を振り返る。新型コロナウイルス感染予防対策のため、会議及びイベントがほとんど中止になったので、私の報告もいつもよりだいぶ少なくなっている。

① 4月28日（火）179回浜田市教育委員会定例会（2階会議室）
前回の定例会を4月28日に開催した。

② 5月7日（木）第12回新型コロナウイルス対策本部会議（4階講堂）

この会議の中で、5月11日から学校を再開する決定をいただいている。

③ 5月7日（木）定例校長会（第一中学校）

3密を避けるということで、第一中学校の体育館で校長会を行った。会議の中で、学校再開にあたっての色々な注意事項等について教育委員会から学校に対して説明をさせていただいた。

④ 5月12日（火）令和2年度第1回浜田市小中学校連携教育ブロック代表者会議（2階会議室）

今年目標について再確認をしたところである。

⑤ 5月13日（水）三市三町教育長会議（江津市・地場産センター）

三市三町教育長会が江津市で開かれた。

⑥ 5月14日（木）浜田教育事務所長学校訪問（岡見小、周布小、雲雀丘小、原井小）

この4校は、今年度校長先生が変わられた学校である。教育事務所長の学校訪問は、例年であれば全ての浜田市内の小中学校25校を訪問するが、今年に限っては新型コロナウイルス対策のため、新しく校長先生が変わられた学校のみを訪問する方針に変わった。それに随行した。

⑦ 5月18日（月）教職員評価システム管理職面接・1日目

5月20日（水）教職員評価システム管理職面接・2日目

5月22日（金）教職員評価システム管理職面接・3日目

3日間を通じて、教職員評価システム管理職面接を行っている。校長先生、教頭先生にお越しいただき、今年1年の個人の目標について意見交換を行い、計画の実行についてお願いをした。

⑧ 5月19日（火）令和2年5月市議会臨時会議

この会議は、新型コロナウイルス対策関係の補正予算を承認いただくための臨時の会議であった。3億5,000万円近くの補正予算を可決していただいたところである。教育委員会関係については、後ほど説明をさせていただくが、布製のマスク、消毒液、非接触型体温計を購入することについて予算を補正したところである。

それから全体的な新型コロナウイルス対策の予算の関係では、ひとり親家庭のうち児童扶養手当を受給する世帯に10万円が支給される。予算の内訳では427世帯が該当している。

それから学生支援では、浜田市内に在籍している県立大学、リハビリテーションカレッジ島根、ビューティーカレッジ、医療センター附属高等看護学校、准看護学校等の学生に、1万円の浜田市共通商品券を配布する。金額的に大きかったのは、中小企業事業者への家賃補助や、融資に係る信用保証料の補助で、約1億8,000万円であった。これとは別に、国から1人当たり10万円を支給する特別定額給付金がある。浜田市内でも53億円くらいの金額になるが、これは専決補正済である。

⑨ 5月20日（水）はまだ図書館友の会、市長陳情（庁議室）

会の代表の栗栖真理さんから、市長に対して図書館運営のことについて陳情が出されている。

内容については、会計年度任用職員である館長以外に市の正規職員が4名いる。その内1名は再任用の職員であるが、以前は何人か図書館司書の免許を持つ正規職員が配置されていた。しかしながら、今年度の人事異動で他のところに異動せざるを得ない状況になり、今年度は正規職員4名全員が図書館司書の資格を持っていない職員である。それに対し、正規職員の内1人か2人は司書資格を持った職員を配置してほしい、できれば10年スパンぐらいの長い期間で配置してほしいといった要望があった。現在は、浜田市の図書館には7名の司書がおられ、専門的な知識を十分に活用して仕事をしている。しかし、この7名全員が会計年度任用職員という以前の役職名でいう嘱託職員であり、1年ずつの更新となる身分のため、正規職員で長い間配置ができるような体制を考えてほしいということであった。これについては、また文書で回答することになっている。

⑩ 5月21日（木）市議会総務文教委員会（全員協議会室）

教育委員会も色々な項目について、報告をしたところである。

1 か月間の報告は以上である。

今のところで、質問等はあるか。

質疑応答

藤本委員

3 日間にわたる教職員評価システム管理職面接であるが、この中身だが、教職員個々についてのシステムであるか。

石本教育長

そうである。

藤本委員

それを管理職の方に十分理解していただくという意味合いのものか。

石本教育長

そうではない。管理職も含めて、全ての先生方が個人個人の年間の目標を立てられて、取組んでおられる。校長先生、教頭先生も目標を立てられて、自分はこのように今年1年頑張るということを説明に来られる。私がその説明を聞いて、では目標に向かって頑張ってくださいといった話をするものである。

藤本委員

管理職だけであるか。

石本教育長

そうである。その他の先生方の個々の目標については、管理職である校長、教頭が把握している。

宇津委員

学校訪問での子どもたちの声の中で、「学校って楽しいね」「勉強っておもしろいね」といった声が聞けたということで、私はほっとした。どうかこの気持ちを維持して、より向上させてほしいという強い願いを感じた。とても嬉しく思った。

石本教育長

ありがとうございました。確かに、どこまでこの気持ちが続くのか分からない。

金本委員

浜田市では、新型コロナウイルス感染予防のため学校に行かせたくないとか、行きたくないとかいう子はいるのか。

石本教育長

先週、調査をした時には何人かいた。今日現在でいるかという

と、もしかしたらもういないかもしれない。

その他はよろしいか。

各委員

特になし。

2 議題

(1) 浜田市立小中学校管理規則の一部を改正する規則について（資料1）

市原課長

資料1の目的をご覧いただきたい。国の緊急事態宣言が全国に拡大されたことを踏まえ、新型コロナウイルス感染拡大の観点か

ら浜田市立小中学校を一斉臨時休業したことに伴い、夏季休業日を通常であれば7月21日から8月31日とするところ、今年度に限り、8月1日から8月23日とする規則の改正である。この内容について、令和2年度における夏季休業中の特例ということで、附則第3項にこの規定を加えている。

裏面に新旧対照表、3ページに規則について載せており、附則に令和2年度における夏季休業日の特例ということで、令和2年度における夏季休業日については、第4条第1項第4号中「7月21日から8月31日まで」とあるのは、「8月1日から8月23日まで」と読み替えて同号の規定を適用するという1項を追加している。

このような日数にしたことについて、少し説明させていただく。令和元年度3月3日から3月23日までの21日間を臨時休業としたが、卒業シーズン等を踏まえ学習の遅れが心配であるということで、各学校に聞き取り等したところ、その期間について約1週程度の授業日数の確保が必要であるということであった。

令和2年度になって、4月21日から5月8日まで2回目の臨時休業を行った。この間は18日間で約3週間あるが、連休等もあり、授業の遅れは約2週程度ということで状況を確認した。よって2回の臨時休業で不足の週は約3週あることから、通常では7月21日から8月31日までの約41日間の夏季休業日を23日間として、通常の夏季休業日より18日間、約3週間分休みを短くしている。

期間についても、夏休みの後半ではなく、前半で確保し、1学期の終業式を7月31日、2学期の始業式を8月24日で予定している。ただ、学校の事情により終業式等を多少早めたり遅らせたりする場合は、通常の様子と同じように、休業日変更の届出を提出してもらい対応する。

石本教育長

説明があったように、基本的には一斉臨時休業したことに伴い、授業日数が減った分について、夏休みを短縮してカバーするということである。通常であれば7月21日から8月31日までが夏季休業日であるが、それを8月1日から8月23日の23日間に変更する。これは令和2年度に限った特例の規則改正である。

質問等あればお願いします。

藤本委員

令和2年度の夏季休業日の特例ということだが、学校は何日間臨時休業であったか。単純に休業していた日数だけ遅れているといった考え方であるか。それを夏休みの期間を短縮して取り戻すということであると思うが、臨時休業期間が何日あって、夏休み

市原課長
藤本委員

の中で何日間取り戻すのか。令和元年度も関わってくるのか。

そうである。

例えば、進級して中学1年生の生徒が2年生になっているが、1年生の時に不足している授業を2年生になって補うといった考えであるか。

市原課長

そうである。進級に支障がある算数など、積み上げていかないと次に進めないものについては、新年度の4月8日から4月20日の間で最優先で学校に対応していただいている。その中では十分にできなかったところや、もう少し丁寧にやらなければならない部分を含めて、この夏休みを利用して取組む。

日数だけで言うとかかなり足りないというイメージだが、中身を紐解くと、時期的なもの、例えば卒業シーズンに向かった卒業式の練習等の時間なども含まれているため、学校に確認させていただいた中で、日数、時間数、内容等を踏まえると、3月中の遅れは授業日数で言うと1週程度、令和2年度に入ってから18日間については、その中で連休等もあるため、2週程度となり、そのため3月分の1週と4月分の2週分を足した3週分の遅れを取り戻したいということで、夏季休業中の期間をこの日数で短くするということである。

藤本委員

承知した。教室にエアコンも設置されているため、夏休みを短縮しても暑さについては大丈夫であると思うので、よかったと思う。

石本教育長

昨年の3月分を除いて、令和2年度だけでは、4月と5月の臨時休業期間中に授業のあった日数は10日間であった。夏休みの期間を8月1日から8月23日にすることによって、7月の終わりの部分と8月の終わりの部分を足したら13日ある。そのため、10日間しか休んでないのに13日間となり3日間は増える訳である。その3日間と色々な行事を取り止めたりしているため、3日間とそういったものを足して1週間くらいになるため、その期間を使って3月分を取り戻す。この日程であれば、3月分の残りや4月、5月に臨時休業した期間については全て賄うことができる。学校と細かい打ち合わせをして判断している。

藤本委員
宇津委員

承知した。

学校現場にこの内容をいつ知らせるのか。学校現場では年間指導計画を作っていかなければならないため、できるだけ現場としてはこの情報を早く知って態勢を整えるということが大事である

石本教育長	<p>と思う。既に校長会等で内々に説明されているとは思いますが、正式にはいつ伝えるのか。</p> <p>正式には今日のこの委員会で方針決定したら、新型コロナウイルス対策本部会議で報告をして決定することが正式な流れではあるが、校長会ではこの日数を決めるために前々から相談をしてきているため、学校としてはこういう予定になるであろうと予測の下で下準備をしておられる。決まり次第、学校に伝える。</p>
各委員	<p>その他はよろしいか。</p> <p>特になし。</p>
石本教育長	<p>それでは事務局からの提案のとおり、規則を改正するということでよろしいか。</p>
各委員	<p>全会一致で承認</p>
石本教育長	<p>ありがとうございました。</p>

(2) 浜田市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則について (資料 2)

龍河副参事	<p>市立幼稚園においても、このたび市内小中学校の取扱いに準じて一斉臨時休園したことに伴い、令和 2 年度に限り夏季休業日を短縮するために、所要の改正を行うものである。</p> <p>通常 of 夏季休業日は、7 月 21 日から 8 月 31 日であったが、令和 2 年度は 8 月 1 日から 8 月 31 日に改正する内容である。</p> <p>裏面には新旧対照表、次のページには改正する規則を載せている。附則にあるように、「7 月 21 日」とあるのは、「8 月 1 日」と読み替えて同号の規定を適用する内容となっている。</p> <p>改正の理由については、幼稚園においても一斉臨時休園により教育課程に遅れが生じており、保護者の方からも教育課程の補充に対する要望があった。幼稚園の教育要領では、幼稚園の毎学年の教育課程に係る教育週数が 39 週を下ってはならないとある。4 月と 5 月の臨時休園で今回 10 日間休園としたが、通常 of 夏休み期間とすると、39 週を下回ることになる。浜田市立幼稚園の管理規則では、必要な事項は小中学校の管理規則の規定を準用するとあるが、7 月に 7 日間登園することで 39 週を上回ることになり、教育課程の遅れも 7 日間で補充が可能と園で判断をさせていただいたため、園児の負担を考慮して小中学校とは異なる取扱いとしたものである。幼稚園にも今年度から保育室にエアコンが設置されており、エアコンを使用できるということで、登園についても園児の負担は軽減されると思っている。</p>
-------	---

石本教育長	幼稚園については、幼稚園の教育要領で教育週数が決まっております。年間 39 週とある。それは、7 月いっぱいに登園することでクリアできる。小中学校と同じ様に、8 月に登園するということは園児の体力を考えたらずいし厳しいので、39 週をクリアできればいいということで、令和 2 年度に限り、小中学校とは異なるが、夏休みの期間は 8 月 1 日から 8 月 31 日にしたいということである。
	質問等はあるか。
各委員	特になし。
石本教育長	それでは浜田市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則について、承認をいただけるということによろしいか。
各委員	全会一致で承認
石本教育長	ありがとうございました。 続いて、議題の 3 番目のところに「社会教育委員の選任について」とあるが、現段階で選任が間に合わなかったため、本日は取下げとさせていただきますと思う。よろしく願います。

3 部長・課長等報告事項

河上部長	<p>令和 2 年度一般会計補正予算（第 3 号）説明資料（資料 3）</p> <p>資料 3 をご覧いただき、新型コロナウイルス関係の対応ということで、浜田市臨時会議の開催をしていただき、補正予算を出している。新聞報道では 500,000 千円と色々出ているが、6 月の補正に回るものもあるため、今回は 5 月の臨時会での補正ということでご理解いただきたいと思います。</p> <p>資料の 3 ページ、中段の教育費をご覧いただきたい。教育委員会からは学校の児童、生徒に布製マスク 21,500 枚と消毒液、非接触型体温計の 3 つの項目に対して、13,077 千円の補正予算を計上し、承認を得ている。</p> <p>消毒液については、学校の規模に合わせて積算をしているが、既にテレビや新聞に出ているが、日本海酒造さんがアルコールの消毒液を作られたということで、21 日に贈呈式があった。この寄贈分がどのくらい学校に配られるのかということもある。予算は既に購入ということで組んでいるが、寄贈いただいたものを配布できれば少し減らしたいと思います。</p> <p>併せて、非接触型体温計についても明後日一定の数が寄贈されるという予定が入っている。それについても寄贈いただいた</p>
------	--

草刈課長

ものを学校に配布するという流れになっている。

また、これ以外にも支援策ということで色々と検討しているため、6月補正、9月補正、あるいは急ぐ場合は臨時会で予備費を、ということもあるかと思うが、今後も新型コロナウイルス関係についての支援の予算組みを予定している。教育委員会以外についても、色々な課で支援をしているため、報道等で出てくるかと思うが、ご覧いただければと思う。

令和2年6月浜田市議会定例会議日程（案）（資料4）

何回か日程変更があった。これは今日現在の案ということでご理解いただきたい。6月15日の開会で、今回は個人一般質問が通常であれば4日間であるが、2日間に短縮されている。6月25日が休会になったので、6月の定例教育委員会は予定通り日程を変えずに行われる予定である。以上である。

行事等予定表（資料5）

5月27日から6月30日までの予定である。丸を付けているところは委員方に出席をお願いしているところであるが、備考欄にもあるように、中学校総体のところが中止となっている。そのため、6月25日の教育委員会定例会のみの予定である。簡単であるが、行事予定表については以上である。

浜田市教育委員会障がい者活躍推進計画の策定について（資料6）

資料1枚目が概要をまとめたものである。2枚目以降に計画そのものを添付している。

まず、1策定の経緯ということで、平成30年に国や地方公共団体の多くの機関において、障害者雇用率制度の対象障害者数の不適切な計上があり、法定雇用率を達成していない状況であったことが問題になったところである。これを受けて、令和元年6月に障害者雇用促進法が改正され、国及び地方公共団体の任命権者は、厚生労働大臣が作成する指針に即した障害者活躍推進計画を策定し、公表することが義務付けられた。これにより、浜田市教育委員会においてもこの計画を策定することとなったものである。

2. 概要のところである。国の指針に基づいて目標を設定する

とともに、障がい者の活躍を推進する体制整備や障がい特性に合った職務の選定、環境整備等に取り組むということがこの計画の趣旨である。計画期間については、令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間となっている。

目標が2つあり、採用に関する目標と定着に関する目標がある。採用に関する目標としては、実雇用率を目標として、令和2年6月1日時点では2.5%、令和3年6月1日以降は2.6%以上としている。参考までに、令和元年6月1日時点での実雇用率は2.53%である。

定着に関する目標では、不本意な離職者を極力生じさせないという内容である。

主な取組としては、障がい者の雇用の推進及び計画の実施状況の点検・見直しを行うため、教育部の部課長による協議・検討会議を半年に1回程度開催する。それから障害者雇用推進者を設置するという事で、障害者雇用推進者は教育総務課長がその任にあたる。それから障害者職業生活相談員、支援担当者を選任し、障がいの特性に配慮した採用選考や職務の選定を行い、障がいのある職員が働きやすい環境づくりに努めるというような内容である。

障害者職業生活相談員については、教育総務課総務企画係長がその任にあたり、障がいのある職員に一番近いところの支援担当者については、配属先の所属長、各職場の上司又は職員を選任して支援担当者を選任し、サポート体制を作っていく予定である。

給食の異物混入について（追加資料）

資料番号の入っていない資料である。5月22日に委員方にも連絡をして報告をさせていただいたが、ご心配をおかけして大変申し訳ない。

発見日時、場所であるが、5月22日（金）の給食時12時50分頃、第三中学校1年2組で給食の異物混入が発見された。

資料に写真を載せているが、カレーライスの麦ごはんに、長さ93mm程度、太さ0.2mm程度のブラシのプラスチック製の毛が混入した。生徒が麦ごはんを食器に盛り付ける際に発見して、教職員に連絡している。その際に異物を除去し、生徒に配るということは避けられた。献立が提供された第三中学校

を含む市内 14 校の小中学校において、健康被害や他にも異物が見つかったという報告はない。

発見後の対応としては、第三中学校の保護者宛にお詫びのメールを一斉配信して、報道発表等行ったところである。

原因であるが、炊飯機器の一部を洗浄する際に使用したブラシの毛が小さい穴に残り、麦ごはんを入れる釜の中に入ったものと思われる。

再発防止策として、当該機器の洗浄にブラシを使用せず、ジェット水流で徹底した洗浄を行うこととし、浜田市学校給食会に対し、検品時、調理時の目視確認を再徹底すること、センター場内の洗浄道具を再確認すること等を指示した。洗浄道具として、ブラシやスポンジ等色々あるが、何が最も適しているのか選ぶということも今一度確認して、リスクが低い作業ができるようにし、再発防止に努めたいと思っている。

市原課長

令和 2 年度 園児・児童・生徒数一覧（資料 7）

資料 7 であるが、5 月 1 日現在の園児・児童・生徒数を載せている。1 番の小・中学校全体では、全体の合計が昨年度に比べて 50 人減っている。

全体の増減のところを見ていただくと、通常学級の人数は 65 人減っているが、特別支援学級は 15 人増えている。特別支援学級のクラスについても 4 クラス増えており、特別な支援を要する児童生徒が増えている状態である。

2 番目の小学校の一覧であるが、複式学級が 6 校 8 クラスで編成されている。

裏面には、3 番目に中学校の一覧、4 番目には幼稚園の一覧を載せているため、ご覧いただきたいと思う。

市内中学生の進学等の状況について（資料 8）

毎年、この時期にお知らせしているものである。少し字が小さく、印刷が薄く見えづらくなってしまい申し訳ない。各高校の上段に、左から令和元年度、平成 30 年度、平成 29 年度の直近の 3 か年と下段には平成 21 年度、平成 20 年度、平成 19 年度の約 10 年前の 3 か年を比較できるように載せている。縦列は左から地域別、高校別で表記し、横軸は各中学校である。右下のところに、それぞれの合計が交わっているが、全体では令

和元年度は 451 人で、10 年前は 559 人ということで、比較すれば約 100 人減である。

裏面をご覧ください、上の表では浜田市、江津市、益田市それぞれ地域別各高校の進学人数、パーセンテージを載せている。下の表が地域別と高校別でグラフにしたものである。上の表のところで特徴的なところが、公立高校への進学者が浜田市、江津市、益田市を含めて少し減っている状況が毎年ある。平成 21 年の人数をご覧ください、右端のところ三角印が付いている。その中で、江津市の石見智翠館高校、益田市の明誠高校については、10 年前と比べても増えている。昨年の平成 30 年度と比べても増えている。全体では人数が減っているが、私立の高校には人が流れている状況である。詳しくは表面の各中学校をご覧くださいながら様子をご確認いただければと思う。

臨時休業期間中の「子どもの居場所」利用者数について（資料 9）

4 月 21 日から 5 月 8 日までの間の利用状況をまとめたものである。当初の利用申出件数は 415 人で、全体 2,486 人の全児童数に対する割合では、17%弱であった。

日々の利用者数では、初日は 284 人だったが最終日の利用者数は 226 人であった。全体で延利用者数は 2,253 人、1 日平均利用者数は 225 人であった。各学校で、学習指導以外の色々な工夫をしていただき、ご家庭でみるできない児童の受入れについて協力していただいた。

鳥居室長

令和 2 年度 浜田市教育委員会学力向上の取組（資料 10）

今年度の学力向上の取組をイメージ化した図である。学力向上推進室が今年度に取り組もうとしていることを網羅して、構造化したものである。また後ほどご覧いただければと思う。

令和 2 年度 学力向上総合対策事業（案）（資料 11）

先ほどのイメージ図を具体的にしたものである。新型コロナウイルス感染予防対策のため、4 月当初に色々な事業が危ぶまれていたが、今は計画していることが計画どおりに進められる状況になってきている。

表の1番上の①学習プリント配信システムで、国語に取消し線が引かれているが、昨年度までは国語もプリント配信システムを実施していたが、今年度は小学校の国語については取り止めている。この予算がどこにいったのかということは、後ほど説明する。

表の中の2番目、②スーパーティーチャーによる教員研修であるが、算数は前田一誠先生、国語か学級活動は阿部秀高先生に講師として了解を得ている。小学校は国府小学校で、中学校については、今後学校を決定していきたいと思っている。昨年度より若干参加者を絞って、人数の制限をかけないといけないかもしれないと思っているが、実施の方向で考えている。

③協調学習の研修であるが、研修会を8月3日、4日で考えている。これについても東京 CoREF に交渉して了解を得ている。色々なことが想定されるが、WEB システムを使ったりしながらでも研修会はやりましょうということで了解を得ている。

④協調学習研究指定校であるが、今年度の指定校は第四中学校と浜田東中学校で、協調学習を進めてもらっている。

⑤図書館活用教育の研修について、研修会に取消し線を引いているが、これについては取止めの方向で進めている。

⑥図書館活用教育推進指定校について、今年度は第一中学校と金城中学校である。金城中学校は県の指定も併せて受ける。

⑦調べる学習コンクールは、講師未定のところに取消し線を引いているが、これについては実施することに変えた。7月7日に講師を招いて研修を行う予定である。

⑧ポプラディアネットライセンスと⑨読書ノート購入費については今までとおりでである。

裏面をご覧ください、4番目の外国語教育の充実の⑩中学校の英語検定料(3級)の無料化であるが、昨年度までは合格者に検定料を補助していたが、今年度から受験した者について検定料を補助する。ただし、1回までである。合否に関わらず、誰でも1回分は補助するというので、受験者を広げる方向で進めている。先ほど申し上げた、プリント配信システムの予算がここで使われている。残りについては、後ほどご覧いただければと思う。

第2回(5月)市校長会資料(資料12)

先ほど申し上げた部分と重複する部分があるため、必要などころだけを申し上げたい。資料1 ページ目の2番目、学習指導要領全面実施を踏まえた授業改善についてである。(1) 浜田市行政情報番組「浜っ子タイムズ」(6月放送予定)の原稿より、アナウンサーと推進室のやりとりの冒頭の部分を載せている。実は今日、収録に行っている。放映が6月9日(火)から6月16日(火)の予定で、17時30分から15分間の放送である。子どもが主人公の教育をめざしてということで、説明をさせていただいている。

四角の枠の中の1番下のAのところをご覧いただきたい。今年度はこの部分を中心に、学力向上推進室がめざすものとして進めていこうと思っている。これまでは、教師が「何を教えるか」、「どのように学ばせるか」というように主語が教師であったが、今後は主語が子どもになる。子ども自身が「何ができるようになるか」、子ども自身が「どのように学ぶか」という点が重視される。番組でもこの部分を申し上げている。

(2) 学校が組織的に進める授業改善の充実として捉えている数値等よりということで、先月の定例会で報告させていただいた、終わりの方にグラフがたくさん載っていた資料の中で経年比較してずっと見てきたものを総括したものを校長会資料として提出している。

2 ページ目以降で、例えば「①学習の見通しをもつ、めあて・ねらいが示されていた」のところで、この数値については、4段階評価を子どもたちがしている。あてはまる、どちらかといえばあてはまる、どちらかといえばあてはまらない、あてはまらないの4段階で、あてはまると回答した子どもの数値をずっと経年比較している。この中で課題があると思っているのは、2 ページの下の四角で囲んである部分の「自分で考え、自ら取組んでいた」である。下線を付けているが、小学校 30.1 ポイント、中学校 28.5 ポイントの子どもしか自分で考え、自ら取組んでいたという考えがないというのは課題であり、一層の取組が必要である。

3 ページ目の③「ペア・グループで話し合う」のところで、話し合いで自分の考えを深めたり、広げたりするところでは、小学校 31.8 ポイント、中学校 29.4 ポイントであり、これも課題である。主体的・対話的で深い学びを目指すためにはかなり

多くの課題がある。

④「学習内容や学習方法を振り返る」のところで、小学校はあまり課題はないかなと思っているが、中学校は調査を始めたときは増加しているが、16.5ポイントしかなく課題がある。この3つの課題解決に向かって、本気で我々も学校訪問等を行い、管理職に情報提供していきたいと思っている。6月の校長会では、この3つの改善について、どのように改善を進めていくかといった提案もできるように、現在、計画をしている。それに併せた授業チェックシートを作って各学校に配布する予定である。

村木課長

浜田市立図書館の機器入替にかかる臨時休館期間の変更について（資料13）

4月の定例教育委員会において、6月1日から更新する予定という報告をさせていただいたが、資料にあるように、これを請け負っている業者が新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い在宅勤務対応となったということで、更新作業に遅れが生じる見込みである。そのため、更新時期を6月1日から6月12日の予定を9月1日から9月7日に変更するものである。昨年度は、図書館システムの機能強化の更新のために休館したが、今回の休館は老朽化した端末機器の更新に伴うものである。

なお、移動図書館車「ラブック号」については、休館期間中も通常どおり運行したいと考えている。

周知方法であるが、図書館ホームページ、広報はまだ、図書館日より、館内等で掲示したいと考えている。

令和元年度 浜田市立図書館全館の利用状況（資料14）

例年、前年度の利用状況を報告させていただいている。本日は、令和元年度の報告をする。令和元年度は、中央図書館と三隅図書館の開館から6年目を迎える年となり、先ほど申し上げた4月と5月の図書館システムの更新による5日間の臨時休館と、2月から3月の新型コロナウイルスの感染拡大防止のための利用制限の影響もあり、結果としては来館者数及び貸出点数ともに前年を下回る実績となった。

利用実績として、中央図書館、金城図書館、旭図書館、弥栄図書館、三隅図書館それぞれの図書館の合計を載せている。上

濱見課長

から、来館者数、利用者数、個人貸出点数、利用団体数等々あるが、合計を見ると来館者数は約 10,000 人の減である。

なお、蔵書については予算の範囲内で選書を重ねながら 6,672 冊増えている。市民 1 人あたりの貸出冊数では、平成 30 年度は約 5.57 冊、令和元年度は約 5.58 冊と微増している。

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う令和 2 年度芸術文化事業の延期・中止について（資料 15）

新型コロナウイルスの影響により、今年行う予定で計画していた 4 つの事業を延期又は中止することとなったので報告をさせていただきます。

資料の上段に延期する事業を 2 つ挙げている。

1 つ目に浜田市スクールコンサートである。6 月に例年行っており、今年も開催する予定であったが、これを延期とする。内容については、3 か年で小中学校 25 校を全て回り、楽団を招いて学校に出向き、ミニコンサートを行うが、今年はその 2 年目であった。その事業が今年は難しくなったため、来年度にそのまま移す予定である。来年度行う予定であったものは、再来年度に移す予定で考えている。

2 つ目に、石本正生誕 100 年記念展事業を石正美術館で来年 3 月 23 日から開催する予定であった。生誕 100 年目にあたる節目の年であり、島根県立美術館や一宮市三岸節子記念美術館等を巡回して行われて、最後に石正美術館で開催する計画であった。備考にも書いてあるが、他の美術館の延期も決まり、今もまだ調整中ではあるが延期すると決まった。

下段には、2 つ中止する事業を挙げている。2 つとも毎年行っている展覧会であるが、石本正日本画大賞展と浜田市美術展である。それぞれ、石正美術館と世界こども美術館を会場として行っていたが、作品を制作する方の準備が整わないということで、募集をやめて、この期間中には過去の受賞作品展であったり、児童生徒書写展及び図画展をこじんまりと行う予定である。代替りの措置として、期間中に別の展示をして、大きな公募等を取り止めている。以上である。

石本教育長
草刈課長

その他、資料のないところで各課長から報告事項はあるか。

お手元に資料をお配りしているが、ふるさと寄附の特設サイトでガバメントクラウドファンディングを行うということで、

	<p>新型コロナウイルス感染症対策として、「小中学校感染予防対策プロジェクト」の資料である。先ほども話があったが、消毒液や非接触型体温計、空気清浄機の寄附を募るといった形になる。5月25日の10時からスタートしている。現在、この委員会が始まる前に164,000円の寄附金を確認できている。目標額は、500万円である。寄附の募集期間としては、12月31日まで221日間である。また、ふるさと寄附特設サイトをご覧いただき、目標額がかなり高いが、ご協力をお願いしたいと思う。</p>
石本教育長	浜田市民にも返礼品はあるか。
草刈課長	浜田市民の方は返礼品はもらえない。
石本教育長	市外の方はどうか。
草刈課長	市外の方には、通常のふるさと寄附と同じようなお礼の特産品をお選びいただくことができる。
石本教育長	承知した。是非、ご協力をお願いしたい。市外の方々にもPRしてほしい。
金本委員	市外の方に伝えておく。
石本教育長	お願いする。資料3から資料15まで説明があった。委員方から質問等あればお願いする。
	質疑応答
藤本委員	まず1つ目に、資料6について先ほど詳しく説明されたが、令和2年6月1日時点と令和3年6月1日以降の目標値が記載されているが、国が目標としている割合はどのくらいか。
石本教育長	ここに示してある目標値と同じである。
藤本委員	承知した。
	2つ目に資料9の臨時休業中の「子どもの居場所」利用者数についてであるが、利用申出件数415人に対して利用された人数は大体半分くらいであるか。
市原課長	そうである。例えば4月21日であれば全児童の11.43%が利用し、申出数の415人に対しては68.43%である。申出数に対していうと半分とちょっとの利用である。
藤本委員	個人的に、申込みしながら利用されなかったのかと驚いた。
市原課長	最初は利用するために申込みをされたが、1日利用してみて、授業でいうと9時間授業のような拘束時間になるため、児童が耐えられずに半日で帰ったりということもあったり、後から申込みされた方もおられた。同じ児童がずっと利用していた訳ではない

石本教育長	とも聞いている。 保護者の方の仕事の都合等で、火曜と水曜だけなど週2日しか利用希望をしていない児童もいたため、申込者に対する利用者の割合は下がっている。
藤本委員 宇津委員	承知した。 先ほどの藤本委員の質問と関連するが、資料6の障がい者活躍推進計画で、目標値は示してあるが、現状はどうか。
草刈課長	令和2年6月1日時点の数字は、まだ正式なものはないが、昨年6月1日の数値では2.53%であった。おそらく、今年も上回ると思われる。
金本委員 草刈課長 日ノ原係長 河上部長 草刈課長 石本教育長 草刈課長 金本委員	具体的に人数はどうか。 雇用の人数としては、教育委員会では5人である。 5人だと法定雇用率を上回る。 障がいの程度にもよる。 算式により計算して算出する。 今は人数的には5人か。 そうである。 資料8の市内中学生の進学状況について、地域のその他とは具体的にはどういう学校か。最近はエヌ校も聞くが。
市原課長	確かにエヌ校のような所に進学している生徒もいるが、内訳について詳しいことを確認させていただく。
金本委員 石本教育長	承知した。その他のその他についても何なのか気になる。 その他のその他についても調べるように。就職もしていない、学校にも行っていない人かもしれないし。
市原課長 花田委員	承知した。また報告する。 給食の異物混入についてであるが、この流れはマニュアルに則ったものになっているのか。発見時の状況のところで、異物を除去して喫食を行ったとあるが、マニュアルとしてこれはどうなのか。問題はないのか。
草刈課長	現場の方の判断で今回はそうだったが、教育委員会に連絡があったのが14時20分ぐらいだったため、食べた後の連絡であった。食べるかどうかの判断が必要な事例であればもっと早い段階で事前に連絡があったと思われるが、今回は現場で判断して異物を除いて喫食されたと認識している。マニュアルとしては、もう少し早い段階での報告を求めている。
花田委員	混ざっているものによるのか。

石本教育長 実際には口にして食べたときに、健康被害が出るかどうかで判断している。例えば、虫だとか非常に小さな石ころなどがたまに混入しているが、それを食べたところで健康被害にはならないといった判断で公表はしていない。学校で食べるかどうかの判断は、それに基づくものであると思うが、今回は厳密にいうとその段階でどうでしょうかといった問い合わせが給食センターなり、教育委員会なりにあるべきだったと思う。今回の異物混入について公表したのは、もしこれが口に入ったときに、この大きさであれば気が付くと思うが、もしそのまま喉を通ってしまったら、何らかの健康被害があると判断して公表している。学校側もそういった判断に基づいて連絡をされるのが適当だったと思う。

花田委員 誰がどこで食べるという判断にしたのかと思った。

河上部長 虫も石もそうだが、今は無農薬のものと地元産品を使うので、穀物類はどうしても除去しきれない。お米、豆類など地元のものを使っているということ、食育の観点も含めてある程度混入の可能性のあることを説明していただいている。そのため、非常に小さい石程度ならたまたま入ったものとして除去して食べられている。金属類やガラス系はだめである。健康被害が出る可能性があれば当然公表する。

石本教育長 今回は中学校で発見されたが、小学校では非常に敏感に判断されていることが多い。虫が入った料理については、全て提供しないと判断される学校もある。学校も非常に気を使っておられることは間違いない。

花田委員 判断について、どちらかというところ個人の感覚のように感じたため、そこはもう少し徹底した方がいいのではないかと感じた。

石本教育長 承知した。その辺りの学校の判断、最終的には教育委員会の判断になるが、ある程度文言で示す。今は口頭で言っているだけであるため、異物混入に対して手続き上のマニュアルはあるが、判断の流れ基準について検討して、また報告する。

花田委員 資料 14 の図書館の利用実績で利用者数が減っていることであるが、理由や原因はどういったことが考えられてそうなのかといった分析についてお聞きしたい。

村木課長 分析としては、日にちごとの数字も挙がっており、4月と5月に5日間の臨時休館を行ったということ、2月から3月に学習コーナー・インターネット席の利用制限をしたことによる影響と判断している。ただ、レファレンス等は増えており、そういった人

	との関わりや出入り、本の貸出にはそこまで影響はないと考えている。
河上部長	新型コロナウイルスの影響を受けているのではないか。月別で利用者数のわかる資料があれば。
花田委員	月別の資料で教えていただきたい。
村木課長	承知した。月別の資料があるため、またお渡しする。
石本教育長	資料 15 の一番下の浜田市美術展のところで、児童生徒書写展及び図画展は開催予定とあるが、いつごろ決定をされるのか。
濱見課長	学校が再開したので、作品を寄せてもらうことをこちらからお願しようと思っている。まだ予定である。
石本教育長	この前、全体の公募展の中止を決めたときに学校関係の方は来られていたか。
濱見課長	おられたと思うが、私が出ていないため申し訳ないが確認が取れていない。
石本教育長	承知した。夏休みも短いため、頑張って作品を作るのは日数的にも難しいかもしれない。
濱見課長	内容が変わり、中止になる可能性もある。
石本教育長	また決まれば報告をお願いします。
藤本委員	その他はよろしいか。
各委員	特になし。

4 その他

(1) その他

石本教育長	事務局からその他何かあるか。
日ノ原係長	特になし。
石本教育長	その他、委員方から何かあるか。
藤本委員	今、新型コロナウイルスの関係で公民館にしても閉鎖となっているか。
村木課長	5月11日から再開している。
藤本委員	私は職員はいるが、閉鎖していると聞いていた。
石本教育長	5月11日からであるが、しばらく会議等については中止にしているが、簡素なものは行っている。
藤本委員	個別であれば問題ないか。小中学校にも行っても良いのか。マスクをして離れて話をしないといけないが。
石本教育長	教育委員として活動されるのには問題はない。学校に事前に連絡していただければと思う。

藤本委員	承知した。
石本教育長	その他はよろしいか。
各委員	特になし。

次回定例会日程

定例会 6月25日(木) 13時30分から 北分庁舎2階会議室

次々回定例会日程

定例会 7月29日(水) 13時30分から 北分庁舎2階会議室

15:04 終了